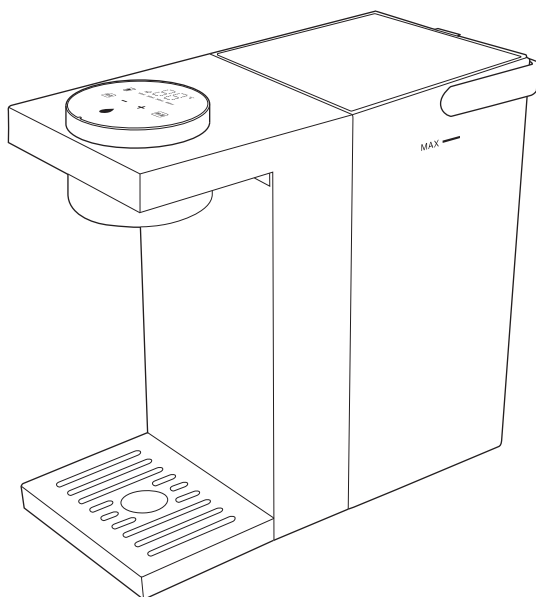


quad'

瞬間ホットウォーターサーバー

AQLIA (アクリア)

型番 QS560



取扱説明書・保証書

もくじ

■ご使用の前に

安全上のご注意	1~2
各部の名称	3~4
操作・表示部について	4
設置について	4
使用上のご注意	5
給水方法について	5~6
運転前の準備	6~7

■使いかた

給水量を設定する	8
温度を設定する	8
途中で給水を中止するとき	8
給湯について	9
洗浄モードについて	9

■お手入れ・保管

お手入れ	10~11
クエン酸洗浄について	11
保管のしかた	11

■困ったときは

故障かな?と思ったら	12
仕様	13
安全装置について	13
別売品	14
アフターサービス	14
保証書	裏表紙

家庭用

日本国内専用 FOR USE IN JAPAN ONLY

このたびは本製品をお買い上げいただきありがとうございます。

- ご使用前にこの取扱説明書を必ずよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- お読みになった後は、いつでも見られるように大切に保管してください。

安全上のご注意 必ずお守りください

ご使用前に必ずよくお読みのうえ、正しく使用してください。
人への危害や財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■図記号の説明 (具体的な内容は図記号の中や文章で示します)



必ず行うことを示す記号です。



してはいけないことを示す記号です。



注意することを示す記号です。



警告

誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負うおそれがある内容です。

電源プラグ・電源コードについて



電源プラグは根元まで確実に差し込む
ショートによる火災や感電の原因になります。



コンセントへの差し込みがゆるいときは
使用しない
火災・感電・やけどの原因になります。



家庭用100V電源(容量15A・1500W)を
使用する
異なる電圧での使用は、火災・発熱・故障
の原因になります。



延長コードやテーブルタップを使用しない
コンセントや電源コード、電源プラグが異
常発熱し、発火するおそれがあります。



・電源コードや電源プラグを乱暴に扱わない
・重いものをのせたり、挟み込んだりしない
・損傷したものは使用しない
火災・感電・故障の原因になります。



濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電・けが・やけどの原因になります。



必ず運転を停止して電源プラグをコンセ
ントから抜いてからお手入れをする
感電やけがの原因になります。



電源プラグのホコリや汚れは拭き取る
湿気などで絶縁不良となり、ショート・感
電・火災の原因になります。



電源コードを束ねたまま使用しない
過熱による火災の原因になります。



電源コードを引っ張って本体を移動させ
たり、持ち上げたりしない
電源コードが破損し、火災や感電の原因
になります。

設置・使用について



次のような場所では使用・保管しない
・屋外や水回り、浴室、加湿器の近くなど
湿気が多い場所・水のかかる場所
・ホコリや粉じんが多い場所
・スプレー缶や引火性のもの、火気、暖房
器具の近く
・高温になる場所
火災・感電・故障の原因になります。



布やビニール袋などで本体を覆ったり、
ふさいだまま使用しない
過熱・火災の原因になります。



本体を水につけたり、水をかけたりしない
火災・感電の原因になります。



本体のすき間や開口部にピンや針金など
の異物、指などを入れない
感電・やけど・けがの原因になります。



使用中や使用後しばらくは高温になっ
ている部分に触らない
やけどの原因になります。



使用中はその場を離れない
熱湯がこぼれたり、ショート・火災の原因
になります。

異常や故障のときは、直ちに使用を中止して、電源プラグをコンセントから抜く

火災・感電・発煙のおそれがあります。

《異常の例》

- ・電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
- ・電源コード、電源プラグが異常に熱い。
- ・運転中に異常な音やニオイがする。

異常があると思われる場合は
お買い上げの販売店または
クワズカスタマーサポートまで
ご相談ください。





警告 誤った取扱いをすると、
死亡または重傷を負うおそれがある内容です。



包装用ポリ袋は子どもの手の届かない
場所に保管する
誤ってかぶったり、首に巻き付いたりすると、窒息による死亡の原因になります。



分解・修理・改造をしない
火災・感電・けがの原因になります。修理については、お買い上げの販売店またはクワズカスタマーサポートまでご相談ください。



電源プラグを誤ってなめないようにする
感電・けがの原因になります。



給湯口をふさがない
お湯がこぼれて、やけど・感電・火災の原因になります。



本体をベンジン・シンナーで拭いたりしない
変色、変質、ひび割れや、感電、引火のおそれがあります。



タンクにMAX表示以上の水を入れない
ショート・感電の原因になります。



注意 誤った取扱いをすると、けがをしたり
財産の損害が発生するおそれがある内容です。

電源プラグ・電源コードについて



電源コードをコンセントから抜くときは
コードを引っ張らず、プラグを持って抜く
電源コードが破損し、火災や感電の原因
になります。



使用時以外、長時間使用しないときは、
電源プラグをコンセントから抜く
絶縁劣化による
火災・感電の原因になります。

設置・使用について



・業務用として使用しない
・運転中に電源プラグを抜かない
負担がかかり、故障の原因になります。



薬品などの周囲で使用しない
本体が劣化し、破損するおそれがあります。



・安全に責任を負う人の監視または指示
がない限り、補助を必要とする人(子どもを含む)だけで使用させない
・製品で子どもを遊ばせない
・ペットの近くで使用しない
・乳幼児やペットが触れる場所に保管しない
感電・やけど・けがの原因になります。



・製品の上に物を置いたり、乗ったり、体重をかけたりしない
・ガードの内側や可動部に指や物を入れたり、頭髪や衣類を近づけたりしない
・羽根やガードを取り外した状態で運転しない
けがや故障の原因になります。



落下させたり、強い衝撃を与えない
本体の故障による火災・感電の原因になります。



・本体を移動するときは運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜く
・障害物がなく、水平で安定した場所で使用する
けがや故障の原因になります。



タンクに水以外のものを入れて使用しない
水以外のもの(お茶・コーヒー・牛乳など)を使用すると、不衛生や故障の原因になります。



熱湯に注意する
やけどやけがの原因になります。



テレビ・パソコン・オーディオ機器などの近くで使用しない
雑音が入ることがあります。



お手入れは本体が冷めてから行う
高温部に触れ、やけどの原因になります。



水のかかるところや火気の近くでは使用しない
感電・漏電・火災の原因になります。



長時間使用しない場合は、水タンクに残った水を捨てる
菌やカビが繁殖し、異臭の原因になります。



本体を転倒させない
感電・漏電・火災の原因になります。



給水口、給湯口、吸水ホース、ペットボトル専用キャップは常に清潔に保つ
・カビや雑菌が繁殖し、異臭や健康被害の原因になります。
・給水口に異物が入った状態で水タンクやペットボトル専用キャップ、吸水ホースを取り付けない。



水が凍結したときは運転しない
故障の原因になります。

ご使用の前に

使いかた

お手入れ・保管

困ったときは

各部の名称

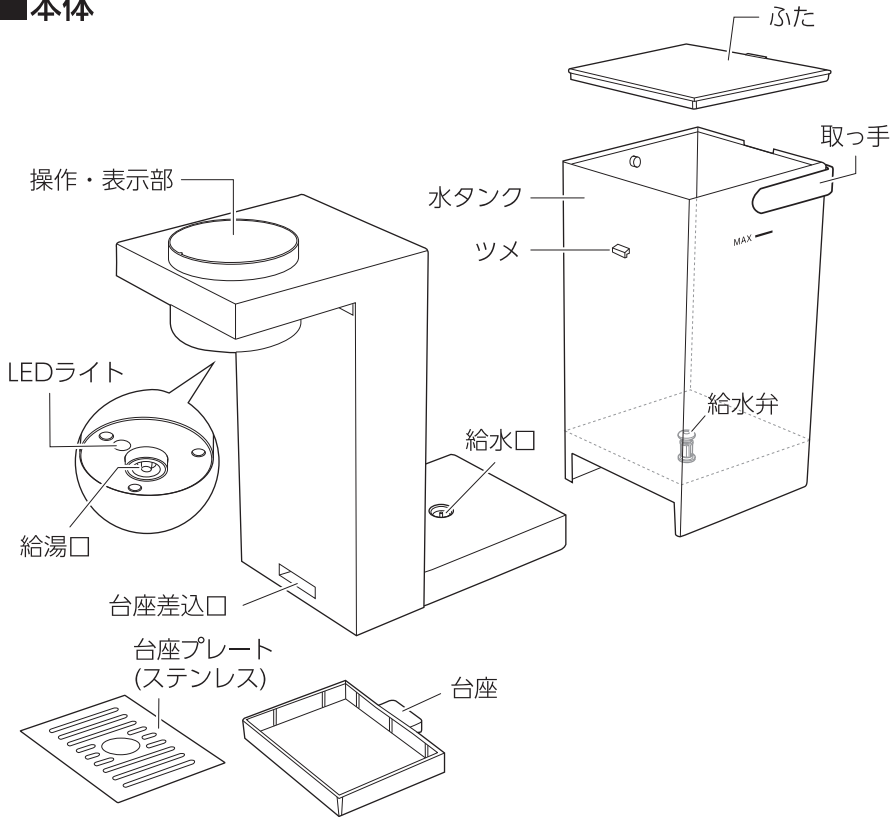
ご使用の前に

使いかた

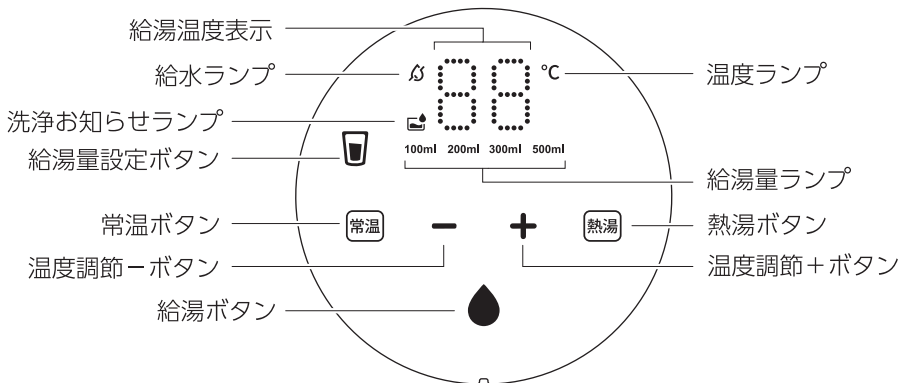
お手入れ・保管

困ったときは

■本体

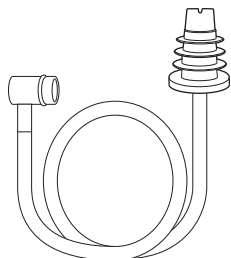


■操作・表示部 ※ボタンを押す際は、指の腹でボタン中心を押してください。

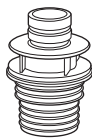


付属品

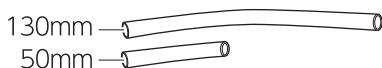
■吸水ホース



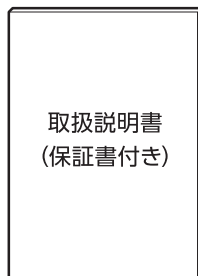
■ペットボトル専用キャップ



■給湯口ホース×2



■取扱説明書(本書)



操作・表示部について

本製品の操作ボタンはタッチセンサー式を採用しているため、軽く触れるだけで操作できます。操作の際は、必ず指の腹でタッチしてください。指先などでタッチすると反応しない場合があります。

■渇水エラー

水が足りなくなると、「ピッピッピッ」と、5回音が鳴り、給水ランプが点灯します。

《渇水エラー状態》 《洗浄お知らせ状態》



■洗浄お知らせ

約60Lの給水または、通電時間が約336時間を超えた場合に、洗浄お知らせランプが点灯します。洗浄お知らせランプが点灯したら洗浄モード(→P.9「洗浄モードについて」)を行ってください。

設置について

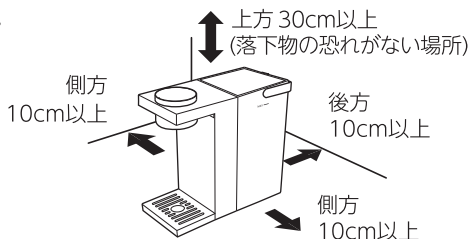


警告

- ・毛足の長いカーペットやじゅうたん、布団の上などに設置しない
- ・ホットカーペットなど、電気製品の上に設置しない

- 障害物がなく、水平な床に設置してください。
- 台座を台座差込口に差し込んでセットしてください。

前方と左右の片側は解放してください



ご使用の前に

使いかた

お手入れ・保管

困ったときは

使用上のご注意

ご使用の前に

使いかた

お手入れ・保管

困ったときは

●本商品を始めて使用する際や、長時間使用していなかった場合は、水タンクや付属品のお手入れと、洗浄モードで本体内部のお手入れをしてから使用を開始してください。
(→P.9「洗浄モードについて」→P.10～11「お手入れ」)

●水道水の使用をおすすめします。

※市販のミネラルウォーターは水道水に比べ時間が経つと雑菌が繁殖しやすいため、水道水を使うことをおすすめします。また、タンクに水が残った場合は捨て、新しい水を使用してください。市販のミネラルウォーターを長期間使用する場合は、必ず使い切り、タンクや本体内に水を長時間入れたままにしないでください。

●ご使用に伴い、給湯口などに白色の斑点が付着する場合があります。これは、沸とうの際に水のミネラル成分が結晶化したもの(スケール)で、有害ではありません。

●加熱中、加熱直後は本体前面上部や側面が熱くなる場合があります。
お取り扱いにご注意ください。

●給湯中は、お湯や蒸気に注意してください。

※必ずノズル(給湯口)下の台座プレートに耐熱性のカップなどを置いてから操作してください。お湯がこぼれて、やけどの原因になります。

●万一転倒した場合は、カップからお湯がこぼれ出てやけどをするおそれがあります。
ご注意ください。

●室温・水温は10℃から35℃以内でご使用ください。室温や水温が10℃未満、36℃以上になると設定した湯量、温度と大きく差が出る場合があります。

●初回吸水時は1回では吸水ができない場合があるため、その場合は再度●を押してください。商品の不良・故障ではございません。

給水方法について

■水タンクに給水する

ふたを取り外し、水タンクに水を入れます。
水タンクのMAXライン以上に水を入れないでください。



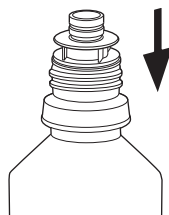
■ペットボトルで給水する

1 取っ手を持って、水タンクを取り外します。

2 ペットボトル専用キャップをペットボトルの口に押し込んで取り付けます。

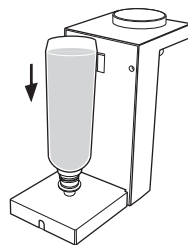
ペットボトル専用キャップのゆるみや水漏れがないか確認してください。

※550ml以下のペットボトルをご使用ください。
転倒して水がこぼれたり、故障・ショート・やけどの原因になります。550mlを超えるペットボトルから給水する場合は、必ず吸水ホースで給水してください。
※ペットボトル専用キャップの口径に合わないペットボトルは使用しないでください。



3 ペットボトルの口を下に向け、 給水口に差し込み、取り付けます。

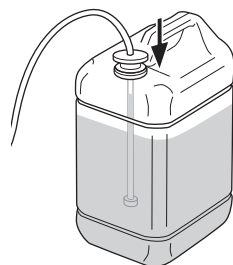
※ペットボトルが倒れないように
奥まで差し込んでください。



■吸水ホースで給水する

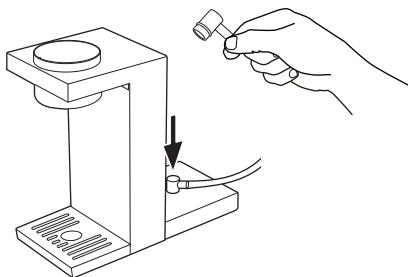
1 水の入った容器に吸水ホースのシリコンゴム側を 押し込んで取り付けます。

※吸水ホースの先端は容器の底に届くように
取り付けてください。



2 吸水ホース先端を本体の給水口に 取り付けます。

※取り外す際はホース内に残っている
水が垂れるため、給水口近くのホースを
つまんでから、取り外してください。



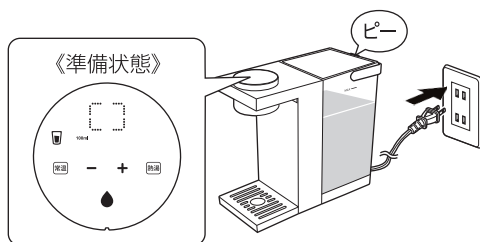
運転前の準備

⚠ 注意

- ミネラルウォーターやアルカリイオン水を沸かした後は、水に含まれているミネラル成分などが本体内部に付着しやすくなります。
- 初めて使用する場合、クリーニング後に使用する場合、環境温度が低い場合は設定よりも水量が少なくなることがあります。

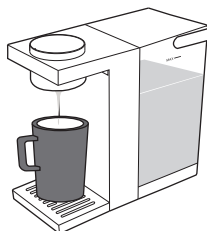
1 電源プラグをコンセントにしっかり差し込みます。

電源プラグを差し込むと「ピー」と鳴り、操作部が全点灯した後、準備状態になります。



2 台座にコップを置きます。

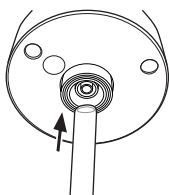
※高さが低いカップを使用すると、水が飛散するおそれがあります。飛散が気になる方は給湯口に給湯口ホースを取り付けて使用してください。



《コップ設置目安》

台座をはずすと
約20.5cm

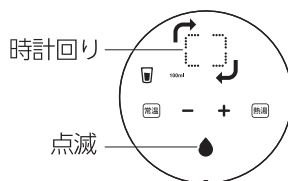
約18.8cm



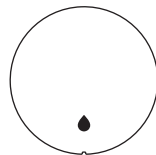
3 台座プレートに耐熱カップなどを置いてから、●を押します。

● ボタンに触れると「ピッ」と鳴り、ディスプレイが時計回りに回転し、約5秒間排水され、電源「入」状態になります。
排水後の水は捨ててください。

※本体内の配管やホースに水を満たすための予備動作です。



《待機状態》



■待機状態(セルフロック)について

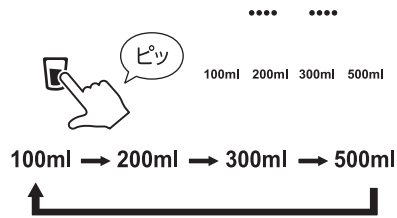
何も操作を行わない状態が約30秒続くと待機状態になり、●がゆっくり点滅します。解除する場合は●を押してください。

給水量を設定する

給水量は100ml、200ml、300ml、500mlから設定できます。

設定したい給水量をを押して設定します。

ボタンを押すたびに「ピッ」と鳴り、操作部に現在の給水量が点灯表示されます。



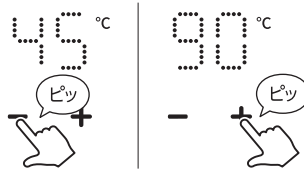
温度を設定する

■45℃～90℃に設定する

設定したい温度を-、+を押して設定します。ボタンを押すたびに「ピッ」と鳴り、操作部に現在の設定温度が表示されます。

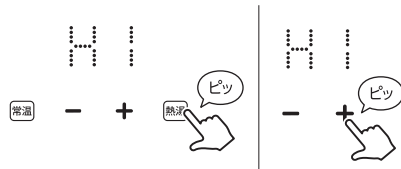
※設定温度はボタンを押すたび5℃ごとに点灯表示されます。

《範囲:45～90℃》



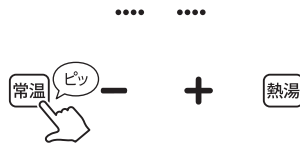
■熱湯に設定する

熱湯ボタンを押す、または「90℃」から+を押すと、「ピッ」と鳴り、操作部に「HI」が表示されます。



■常温に設定する

常温ボタンを押すと「ピッ」と鳴り、操作部に「.....」が表示されます。



途中で給水を中止するとき

⚠ 注意

●を押したあとも、約2～3秒間はお湯が出続けます。給湯が完全に停止するまで、カップなどを取り出さないでください。やけどの原因になります。給湯が停止した後もポンプ内のお湯が出る場合があります。十分ご注意ください。

●を押します。

「ピッ」と鳴り、給湯、加熱を中止します。

※ご使用のたびに必ずお手入れをしてください。(→P.10～11「お手入れ」)



ご使用の前に

使いかた

お手入れ・保管

困ったときは

給湯について



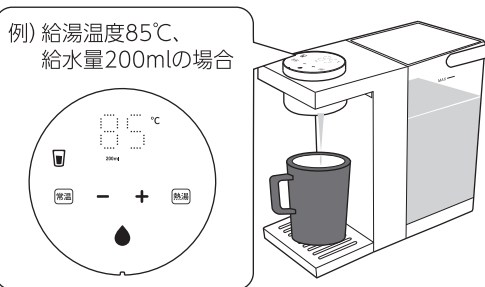
注意

必ず台座プレートに耐熱カップなどを置いてから、●を押してください。熱湯が飛び散ったり、手にかかったりし、水漏れややけどの原因になります。

●ボタンを押すと表示部が点灯し、給湯を開始します。

設定温度に到達すると(所要時間約3秒)、給湯口からお湯が自動で給湯されます。給湯完了後は給水量・温度設定画面に戻ります。

※給湯が完了するか、給湯ボタンを押して給湯を停止後、設定変更が可能になります。
※給湯口のLEDライトは給湯時に点灯します。

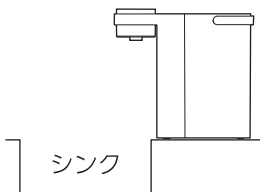


例) 給湯温度85℃、
給水量200mlの場合

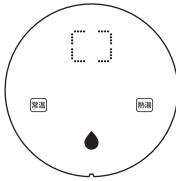
洗浄モードについて

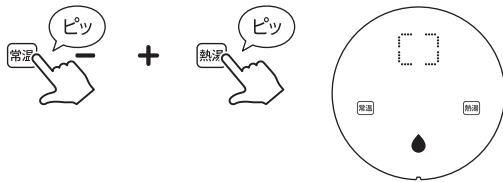
本商品を始めて使用する際や、長時間使用していなかった場合は、水タンクや付属品のお手入れと、洗浄モードで本体内部のお手入れをしてから使用を開始してください。

1 台座を外し、シンクなどの多量の水を流せる位置に本体を設置してください。



2 水タンクに水を1L以上入れます。

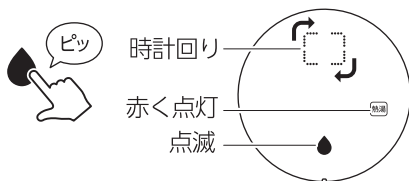
3 常温ボタンと熱湯ボタンを“同時”に約3秒間長押しすると「ピッ」と鳴り、操作部に「」が表示されます。



4 ●ボタンを押して洗浄モードを開始します。

※途中で止めたいときは、●ボタンを押してください。

※洗浄が終わると自動で停止します。



お手入れ

汚れなどが付いたまま使用を続けると、故障や異臭の原因になります。汚れの状態を見て、定期的にお手入れをしてください。



警告

- 必ず運転を停止して、電源プラグをコンセントから抜いてからお手入れをする
- 本体を水につけたり、水をかけたりしない
火災・感電・故障の原因になります。



注意

- お手入れには台所用中性洗剤を使用する
塩素系・アルカリ系の洗剤や、シンナー・ベンジン・アルコールなどは使用しないでください。
- 運転停止後、水そう部の温度が下がってからお手入れする
やけどの原因になります。

■本体外側のお手入れ(週2回以上)

水で濡らし、固く絞った柔らかい布で拭いてください。

汚れがひどいときは、中性洗剤を浸して固く絞った布で汚れを落として、最後から拭きをしてください。

■水タンクのお手入れ(週2回以上)

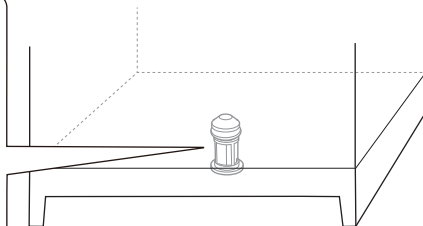
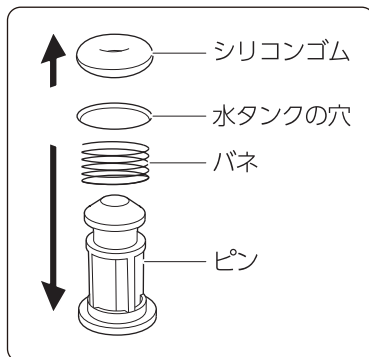
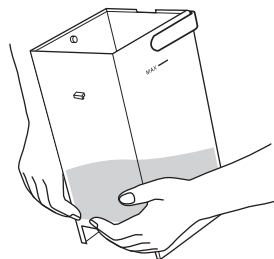
1 取っ手を持って、水タンクを取り外します。

2 水タンクに少量の水を入れ、タンクを軽く振り洗いし、排水します。

汚れが落ちにくいときは、薄めた台所用中性洗剤を使用してください。

※洗剤が残らないように、しっかりすすいでください。

※給水弁は取り外して、洗浄することもできます。各部品は紛失しないようにご注意ください。



ご使用の前に

使いかた

お手入れ・保管

困ったときは

■台座、台座プレート、ペットボトル専用キャップ、吸水ホースのお手入れ

食器用洗剤をやわらかいスポンジに含ませて、水洗いします。
洗剤が残らないように、水で洗い流して、乾いたやわらかいふきんで水分が残らないように拭き取り、よく乾燥させます。

クエン酸洗浄について

ご使用に伴い、水の中に含まれるミネラル成分が本体内部などに白いかたまり(スケール)となって固着します。汚れが溜まってくるとお湯の出が悪くなったり、湯沸かし効率低下の原因にもなりますので、必要に応じてクエン酸洗浄を行ってください。

■クエン酸洗浄のしかた

- ① 水タンクに水をMAX表示まで入れ、クエン酸約10gを混ぜ入れます。
- ② 洗浄モード(→P.9「洗浄モードについて」)を開始し、タンク内の水の量が半分程度まで減ったら、●を押して、洗浄を停止します。
- ③ そのまま約30分～1時間放置します。
- ④ 水タンク内の水が出なくなるまで(漏水エラーで停止するまで)洗浄モードを行います。
- ⑤ 水タンクおよび本体内の水を捨て、水タンクを水でよくすすぎます。
- ⑥ 水道水を入れて、再度洗浄モードを行ってください。

- 濃すぎるクエン酸水は製品の故障や劣化の原因となる場合があります。
- 汚れが気になる場合は上記を数回繰り返してください。

保管のしかた

お手入れのあとは水分をよく拭き取り、陰干しをして十分に乾かしてください。

※湿ったまま保管すると、カビの発生・異臭・故障の原因になります。

お買い上げ時の箱に入れるかポリ袋などで包み、直射日光や湿気を避けて保管してください。

故障かな?と思ったら

お問い合わせや修理をご依頼の前に、下記項目をご確認ください。

こんなとき	もしかしたら	対処方法
電源が入らない	電源プラグが外れている。	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
異臭がする	水道水に含まれる塩素分が臭っている。	気になる場合は市販の浄水器などを利用してください。
	樹脂の臭いがする。	気になる場合は本体内部をクエン酸洗浄してから利用してください。(→P.11「クエン酸洗浄について」)
本体の周囲に白い粉が付着する	長期間、同じ場所で使用している。	白い粉はお使いの水道水に含まれるミネラル成分です。(人体に影響はありません。)
	お手入れをしないで使用している。	お手入れをしてください。(→P.10～11「お手入れ」)
ディスプレイに「G」が表示される	水タンクに水が入っていない。	給水してください。(→P.5～6「給水方法について」)
ペットボトルが変形する	やわらかいペットボトルを使用している。	廃棄する際につぶせるように薄く作られているやわらかいペットボトルは使用しないでください。
水が漏れる	ペットボトル専用キャップや吸水ホース、給水弁が確実に取り付けられていない。	確実に取り付けてください。(→P.5～6「給水方法について」)
	やわらかいペットボトルを使用している。	廃棄する際につぶせるように薄く作られているやわらかいペットボトルは使用しないでください。
水が飛散する	カップの高さが低い。	給湯口ホースを取り付けて使用する。または背の高いカップを使用してください。

※上記の対処方法を行っても異常がある場合は、クワズカスタマーサポートまでご連絡ください。

長年ご使用の製品は必ず点検を行なってください

このような症状はありませんか?

- 運転時に異常な音や振動がする。
- 水が設定以上に熱い。
- 焦げ臭いニオイがする。
- 電源コードや電源プラグが折れ曲がりたり破損している・異常に熱い。
- 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
- その他の異常や故障がある。

➡ 事故防止のため使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、販売店またはクワズカスタマーサポートまでご連絡ください。

ご使用の前に

使いかた

お手入れ・保管

困ったときは

仕様

本体サイズ/重量	幅14.5×奥行29×高さ27cm/約2.1kg
材質	ABS、AS、ステンレス
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	1350W
水量設定	100・200・300・500ml
温度設定	常温、45℃～90℃(5℃単位)、熱湯
タンク容量	約3L
機能	水なし検知、セルフロック、洗浄モード
安全装置	サーモスタット、温度ヒューズ
コード長	約1.5m
1時間あたりの電気代	1回500mlあたりの電気代 約1.2円(熱湯:1350W運転時)

※仕様・外観・付属品などは改良のため予告なく変更することがあります。

※給水量は使用時の水温や設定温度によって誤差が発生することがありますが、異常や故障ではございません。

安全装置について

■サーモスタット

運転中に本体が過熱するとサーモスタットが作動し、自動で運転を停止します。引き続き使用する場合は本体が冷めた事を確認し、「給湯ボタン」を押して運転を再開してください。

■温度ヒューズ

異常な温度上昇を感知した場合は、温度ヒューズが作動し、回路を遮断することがあります。その場合は温度が下がっても運転は再開できません。クワッツカスタマーサポートまでご連絡ください。

別売品



クワッズオンラインストアにて別売品をご注文いただけます。

<https://quads-official.stores.jp/>

QUADS オンラインストア 🔍

部品名
吸水ホース
ペットボトル専用キャップ
給湯口ホース

アフターサービス

■保証期間はご購入日より1年間です

保証期間中に修理・交換を依頼する場合は、製品と保証書をお買い上げ店にご持参、ご提示のうえご相談ください。保証書に記載されている保証規定に基づき修理または交換のご案内をいたします。

■保証期間経過後の修理・交換

クワッズカスタマーサポートまでご連絡ください。お客様のご要望により有料で修理・交換のご案内をいたします。(※送料はお客様負担です)

■クワッズカスタマーサポート

お電話での
お問い合わせ

0570-00-8897

10:00~12:00、13:00~16:00 (土日祝、弊社休業日を除く)

※通話料はお客様負担です。

※時間帯により電話が繋がりにくい場合があります。あらかじめご了承ください。

LINEでの
お問い合わせ



メールでの
お問い合わせ

support@quads.co.jp

※電話番号、受付時間などについては、変更になることがあります。

- 「故障かな?と思ったら(P.12)」をご確認のうえ、お問い合わせください
- お問い合わせの際は ①型番 ②製品名 ③ご購入日 ④ご購入店名 ⑤お問い合わせ内容 をご確認ください。